



陽だまり

中野区立桃園第二小学校

令和2年9月30日(水)

第4学年 学年便り No.6

校長 山崎 義弘

担任 1組 高島 美保 2組 赤地 凌

爽やかな秋晴れが続き、過ごしやすい季節になりました。

さて、間もなく前期が終わります。子どもたちには「教室は間違えるところ。自分の考えを表現しよう」と伝え続けてきました。またそれと同時に、友達との違いを考えたり、良さを考えたりすることにも重点を置いてきました。子どもたちには、「自分の考えを伝えよう」「友達の考えから学ぼう」と、手を挙げたり、頷きながら聞いたりする姿が増えています。

さて、残りの半期、高学年の入り口である5年生に向け、子どもたちの重点目標にしたいことは、「共同」と「時間の見通しをもつこと」です。多様な考え、個性を尊重することは大切ですが、学校生活は、集団生活です。時間の制約もあります。来年度以降は、学校外で過ごす時間も多くなるでしょう。優先順位をつけ、集団の一員として生活する力をつけることができることを目指します。見通しをもたせるとともに、指示は出し過ぎず、子どもたち自身が考えて行動する機会を増やします。できることはより確実に、できないことにも挑戦させながら、自分で考え、助け合い行動できる子を目指して取り組んでいきます。充実した学校生活が送れるよう学年で力を合わせて参ります。引き続き皆様のご協力をよろしくお願いします。

10月の学習予定

日	月	火	水	木	金	土
				1 都民の日	2 ⑥ 学びタイム	3 ④ 土曜授業
4	7 学びタイム⑥ あんぜんデー クラブ活動 運動会特別時間割始	6 ⑥ 全校朝会	7 プレイタイム④ ALT 4-1研究授業5時間	8 ⑥ 学びタイム	9 ⑥ 前期終業式	10
11	12 ⑤ 後期始業式 運動会係活動 (応援団6時間)	13 ⑥ 音楽朝会 算数道場	14 ④ 運動会全校練習 ALT	15 ⑥ 学級の時間	16 ④ 土曜時程 (下校12:30)	17
18	19 ④ 応援練習	20 ⑥ 学級の時間 算数道場	21 ⑥ 学びタイム 応援練習(予備日) ALT	22 ④ 学びタイム 全体練習(予備日)	23 ⑤ 運動会 (2、3、4年) 下校13:20	24 ④ 土曜授業
25	26 ⑥ 学びタイム 運動会(予備日)	27 ⑥ 全校朝会 算数道場	28 ⑤ プレイタイム ALT	29 ⑥ 学びタイム	30 ⑤ たてわり班活動	31
11月1日	2 ⑤ 読書タイム	3 文化の日	4 ⑤ プレイタイム/ALT	5 ⑥ 読書タイム	6 ⑥ たてわり班活動	7

学習について

国語	ごんぎつね クラスみんなで決めるには お礼の気持ちを伝えよう 毛筆
社会	東京都に残る「くらやみ祭り」
算数	およその数の使い方と表し方を調べよう 計算のやくそくを調べよう
理科	雨水のゆくえ 月と星の位置の変化 電池のはたらき
体育	表現・リズムダンス 走の運動
音楽	いろいろな声で音楽を作ろう 合奏
図工	見つけてワイヤードリーム あったらしい町どんな町
道德	規則の尊重 生命の尊さ 友情、信頼 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度
外国語活動	おすすめの文房具セットをつくろう
総合	心のバリアフリー

お知らせ

あゆみについて

終業式の日にあゆみを渡します。子どもたちの頑張りを認め、励ます目的で作成しています。前期の振り返りや後期に向けての目標を話し合う際にご活用ください。「あゆみ」は、12日(月)後期始業式に、「前記の記録」の保護者印欄に押印し、ファイルに「表紙」と「前期の記録」を入れた状態のまま持たせてください。

就学時健康診断のお知らせ

来年度の新1年生のための就学時健康診断を10月16日(金)に行います。土曜時程の4時間授業です。給食を食べ下校します。最終下校完了時刻は12:30です。本来なら6時間授業ですので、家庭で取り組む課題を出します。

運動会について

今月は運動会があります。応援団、リレーの選手が決まるなど、運動会の準備が進むたび、子どものやる気も増えています。

日にち:10月23日(金) 登校時刻:7:50 種目:徒競走、リレー、ダンス

ダンスや走順など、詳細につきましては追って連絡いたします。

※24日(土)も登校時刻 7:50 です。



Google classroom について

Google classroom ログインのご協力、ありがとうございました。

Google classroom に、連絡帳の内容を掲載しています。持ち物に関しては、保護者の方向けに詳しく書いてある場合もございますので、ご確認ください。

※Google classroom は学校からのお知らせを中心に使用していますので、コメント欄は必要のない場合には、書き込まないように指導をしています。ご家庭でもICT機器を使いますので、使い方やルールを話し合う機会にいただければ幸いです。